

(社) 日本中小型造船工業会常務理事選考経過・任命理由

本法人の使命は、中型造船業及び小型造船業の経営基盤の強化、技術の向上等中小型造船業の発展を図り、もって関連産業の発展に資するとともに、我が国経済の発展に寄与することにある。

そうした組織にあつて、本ポストには、そのミッションとして、常勤の専務理事を補佐し、事務局及び造船技能開発センターの事業の円滑かつ着実な管理・運営ができ、加えて、事務の効率化等に的確に取り組むことが要求される。

常務理事の選考に当たっては、総会において久松孝氏を理事に選任し、その後、理事の互選により常務理事に選任したところである。

任命理由は、本法人の会員各社は今後 I M O の安全・環境基準に対応した船舶を建造する必要に迫られているが、一方、I M O 基準及びその具体的な実施のために引用される I S O 規格は頻繁に改正され、それらの内容を迅速かつ的確に把握しておく必要があり、同人は、以前 I M O の安全・環境基準等の審議の過程において、技術データを基に日本の意見を提案しその実現を図ったり、また、成立した条約を国内法制化する業務に長年に亘り携わった経験を有しており、本法人において必要とされる広範な船舶技術の知見と豊富な法令知識を有していることから、理事会において常務理事に相応しいと判断されたことによるものである。また、同人は、顧客の要求を的確に把握し速やかに実行する能力を有し、積極的に業務の円滑化、効率化に取り組む熱意が評価され、本法人の常務理事としてその任に当たることが認められたものである。